

放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	1	0	カリキュラムにより机・椅子の配置を変え、十分に動けるスペースを確保できるようにしています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	13	2	0	男性職員が居ない為、求人を出しています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	0	0	スロープを設置し、入室出来るようにしています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、放課後等デイサービス計画が作成されているか	15	0	0	ひとり一人の課題を把握し、支援計画を立案しています。今後も、保護者さまと情報を共有していく事でより良い療育に繋がるようにしていきます。
	⑤	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	15	0	0	季節の活動や好きな事・得意な事が見つかるきっかけになるように考慮して計画しています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	5	1	公共の場にて、交流が持てるように指導員が仲立ちしています。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	0	0	送迎時や質問があった際にはその都度説明をしています。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	0	0	送迎時や連絡帳を通して、伝えあえるようにしています。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	0	0	計画書更新時にモニタリングに合わせて行っています。新たな課題が出来たときには、その都度、時間を設けようとしています。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	6	2	コロナに関して緩和されてきているので、状況を見ながら開催できるように努めていきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	3	0	ケガなどは、送迎時や電話にて直接説明するようにしています。
	⑫	子どもの保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮がなされているか	15	0	0	電話・メールでのやり取りなど、時間帯に応じて考慮しています。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	0	0	えがお通信やホームページにて公表しています。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	14	1	0	事業所にて、管理しています。
非常時の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に対して発信しているか	13	2	0	マニュアルは策定していますが、保護者には感染症のみ配布状況の為、今後発していけるように努めています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練がおこなわれているか	11	4	0	ウォーキングと兼ねてしまっている事が多い為、今後は周知して行っています。

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	15	0	0	ひとり一人が好きな物をカリキュラムに取り入れ、楽しく参加できるようにしています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	14	1	0	人との関わりの中で様々な経験を重ねていながら、“生きていく力”が身に付くような支援を考慮しています。また、好きな事や得意な事が多く見つけられ、自己肯定感が高められるような支援を心がけています。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている